

コロナ禍での奮闘や 日ごろの活動を共有

全日本民医連学術運動交流集会

10月22～23日の2日間、「全日本民医連学術運動交流集会」が開催されました。これは、2年ごとに開催され、全国の民医連事業所が参加する大規模な交流集会です。今年もオンライン開催となり、参加しやすくなりました。

記念講演は、同志社大学大学院教授・岡野八代さんから「ケアと多様性を大切にする社会へ」と題したお話でした。「ケアは、家事や育児、介護など、生きるために必要なニーズに込める営

み」であり、ケアの受け手は必要なケアがなければ生きていけない、人にとっても社会にとっても不可欠なものである。ケアは、他者のニーズを考へ、他者に思いを馳せ、個の尊厳を育むことができるものであり、社会にとって貴重な営みである」と語りられました。

「しかし、そのケアを中みみはらグループから、11演題の報告を行いました。グループ内で共有できる機会を持てればと思います。



ら、11演題の報告を行いました。グループ内で共有できる機会を持てればと思います。

これまでとは違う 職員を支える様々な力

励ましメッセージ 手作りエプロン・マスク 癒しイベント

新型コロナウイルス感染症へ対応して、早や1年半が過ぎようとしています。この間、同仁会の



各事業所では、その時々直に直面する問題（防護具の不足や経験したことのない病態、新たな医療機器の学習など）に向き合っている。病院・診療所・介護事業所すべてが、通常の業務を縮小することなく、発熱外来やワクチン接種、陽性者の入院や臨時待診、訪問看護・介護など、地域の声に応じ



て、大阪府や堺市の要請に応えて奮闘してきました。感染への不安だけではなく、医療従事者に対する差別、仕事を続けることによる家族との関係悪化など、これまでにないストレスにさらされながら、職員一人ひとりが医療・介護従事者として社会に求められる役割を懸命に果たそうとして

きた1年半でした。今回の事態に限らず、私たちは困難に直面した時、お互いに励まし合い、声をかけあいながら乗り越えてきたように思います。しかし、今回は感染予防策のために厳しい行動制限をせざるを得ず、人と人のつながりを感じる場面が大きく失われてしまいました。日々のつらい思いや苦しい気持ちを出す場がなくなり、ストレスを解消して気力を回復する機会が減少しました。

心になって担う女性は、ケアによって家庭の中に押し込められ、社会進出などの機会を搾取されてきた。また、ケアに関わる労働は無償、あるいは低賃金であり、社会的評価も低いといわれ、私たちにケアとは何か？と問いかけられ、改めて考える機会となりました。

みみはらグループで発表した11演題

- 耳原総合病院リハビリ科
 - ①ADL低下の原因を機能面以外に着目した症例
～在宅復帰後を想定することの重要性～
 - ②食事開始・形態選択時のマニュアルの作成
～入院後、より早く安全に食事を開始するために～
- 耳原総合病院事務部門
 - ③医師事務作業補助者の業務 これまでの経過と今後の課題
- 耳原総合病院地域連携室
 - ④大阪府がん診療拠点病院の地域連携室における「がんラダー研修」のとりくみ
- 鳳クリニック
 - ⑤発熱外来のとりくみ With coronavirus
～地域の健康を守る！職員の健康を守る！
- 健康友の会みみはら
 - ⑥子ども食堂と地域の援助で「働きながら高校進学」を選んだAくん
- 同仁会本部
 - ⑦理事長の共同組織（たまり場）訪問による友の会との交流
 - ⑧人権を守る立場での4つのステートメント策定
 - ⑨同仁会における職員のメンタルヘルスを守るとりくみ
- 老健みみはら
 - ⑩「座り心地はどうですか？」一緒に座り方を考えましょう
- 協和薬局
 - ⑪Kintoneを利用した業務改善

〈各事業所の取り組みの一部をご紹介します〉

- 総合病院
 - 音楽と甘いものでリラックス
「手作りどら焼きとコーヒー」
「ジャズ演奏とぜんざい」
「ヴィオラ・チェロの生演奏と冷やしぜんざい」
- 高砂クリニック・在宅クリニック (複数回開催)
 - 休憩時間に美味しいもので気分転換
「栄養士手作りの美味しいカレー」
「ぜんざい」
- 鳳クリニック (複数回開催)
 - おいしいお菓子をお持ち帰り
「スイーツデイ」

健康友の会のみなさんから、たくさん励ましメッセージをいただき、エプロンやマスクも手作りしていただきました。同仁会の職員相談室では、カウンセリングの機会を増やし、ニュースを発行してセルフケアの大切さを伝えるなどの対応を行いました。事業所でも、職員にホッと一息ついてほしいとの思いから、創意あふれた癒しイベントが行われました。

理事会報告

- 10月理事会 〈概要〉
- 開催日時 10月28日(木) 午後6時～8時
出席・理事26名 監事3名
- 〈主な内容〉
- ◆報告
 - ・拡大常任理事会、各種委員会概要
 - ・健康友の会みみはら、社保・平和のとりくみ報告
 - ◆協議確認事項
 - ・執行役員体制について提案し、承認された。
 - ・泉州看護専門学校力リキユラム変更内容の一部修正について提案し、承認された。
 - ◆無料低額診療の各事業所実績報告
 - ・2021年9月度決算概要
 - ・2021年度上半期の決算概要
 - ・理事・評議員研修会開催予定について

みんなが集まって…といのはできませんでしたが、日常を離れて、「わあ、おいしそう」「楽し

いね」という気分になることは大事なことです。(同仁会報編集委員会 事務局)

「研修医育成」に皆さまの「声」を

耳原総合病院は、厚生労働省が指定する臨床研修指定病院(基本的な手技、知識などを身につけるため経験を積む場を提供する病院)として、初期研修医(医師国家試験に合格し、2年間の研修期間中の医師)の指導・教育に取り組んでいます。「皆さまの「声」」をお聞かせいただき、研修医の育成に活かしたいと考えています。右のQRコードからアンケートへのご協力をお願いします。(耳原総合病院研修委員会)

